

2014「神戸の集い」私の感想

2014年2月3日

氏名(会員番号)	池田 邦昭 (002)	参加回数	数 回目
参加した場所 (番号に○印)	① 被災の記憶を巡る(東公園-防災公園-港の遺構) ② 神戸市役所・防災展示室(河嶋さんの解説) ③ 松山さん・今石さんとの懇親会 ④ 3. 17慰霊式典 ⑤ 人と防災未来センター ⑥ その他 (1)仁川百合野地すべり資料館 (2)兵庫県心のケアセンター		
印象に残ったこと	今回初めて見学した施設 1. 仁川百合野地すべり資料館 (6 (1)) 阪神淡路大震災の発生時に、地すべりがあり地元住民34名が亡くなりました。 仁川百合野地すべり資料館その跡に出来た施設です。 急傾斜地の多い横浜や他地域でも、参考になると思います。 2. 兵庫県心のケアセンター (6 (2)) 全国初の施設とか、このような施設が神奈川県・首都圏に出来ているのか確認できませんが、早急に手を打ってほしい施設です。 特に災害の時の心のケアは、国民・市民全体の課題と思います。 警察職員・消防職員等の専門家とともに、市民への教育・講習・が重要な課題と思います。		
今回参加した感想	今回会員と一緒に神戸市役所南側の「被災の記憶」を巡りました。 東日本の多くの地域でも記憶をどの様に残し、次の世代へ伝えていくか大切な課題だと思います。 来年は震災から20年、大学生～小学生まで誰も記憶していません！		
その他	来年は、阪神淡路大震災から20年の節目の年です。 被災地との交流を通じて、引き続き色々学びたいと思います。		